

# 10月25日のウクライナ情報

安齋育郎

## ①カザンでの BRICS 首脳会議(2024年10月23日)

BRICS2024 サミット会議におけるロシア大統領の最初の声明:

ロシアは BRICS の権威を世界的に強化し、地球規模と地域の両方の問題への対処に注力することを目指す。

グローバル・サウスと東の国々からの BRICS に対する前例のない関心を見逃すのは間違い。

30 カ国以上が BRICS と関係強化したいと意向表明



<https://x.com/trappedsoldier/status/1849008781444919685?s=09>

## ②ロンドンはウクライナのために 200 人のパイロットを訓練したと発表(2024年10月23日)



ウクライナはすでに F-16 戦闘機を 10 機しか受領しておらず、年末までにさらに 10 機が引き渡される予定だが、ロンドンはウクライナ人パイロット 200 名の訓練を発表した。

<https://x.com/zov vs nato/status/1849047982064513063/photo/1>

### ③世界人口のほぼ半分を占める国々の首脳がロシアに集まり、プーチンと懇談している(2024年10月23日)

一方、錯乱した米国や洗脳された欧州(日本)では、自分たちの妄想の反響室の中でロシアやプーチンに対して毒を吐いている。



[https://x.com/2018\\_apc/status/1848824571090362603?s=09](https://x.com/2018_apc/status/1848824571090362603?s=09)

### ④大英帝国の終焉？(2024年10月23日)

大英帝国の終焉

英首相のキア・スターマーと国王チャールズは、気候変動と成長について話し合うため英連邦首脳会議に向かう。だが、彼らの友人全員がそこにいるわけではない。

英国の力の衰退の象徴として、これほどまでに明白なものは他にないだろう。

今週、国王チャールズと首相スターマーは、サモアで 55 カ国の首脳を迎え、英連邦首脳会議を開催する。これは、かつての英国帝国の衰退に伴い 2 年ごとに開催される国家指導者の会合である。しかし、招集力はかつてほどのものではない

英連邦で最も影響力のあるインドのモディ首相と南アフリカのラマポーザ大統領は、BRICS に出席するため、今年のサミットを欠席する。今週 BRICS への加盟申請を行うスリランカは、首相も外相もサモアには派遣しない。

「ファイブ・アイズ」のメンバーでもあるカナダでさえ首相や外相を派遣せず、代表団の団長はオタワの英国高等弁務官が務める。

英国の前途は明るいとは言えない。バルバドスは 2021 年に共和国となり、ジャマイカも来年にはそれに続く予定だ。

月曜日には、オーストラリアで先住民の議員がチャールズに「我々から奪ったもの、すなわち我々の骨、頭蓋骨、赤ん坊、同胞を返せ」と要求した。複数のカリブ海諸国は、サミット開催までの期間を利用して、奴隷制度の遺産に対する賠償を英国に要求している。



<https://x.com/tobimono2/status/1849037838597374137?s=09>

## ⑤欧米メディアはカザンでの BRICS サミットの成功について不満を表明し続けている(2024年10月23日)

ブルームバーグ「プーチンが BRICS 首脳を迎え、孤立から脱却したことを示す」。

Euronews:「ロシアでの BRICS 拡大会議はヨーロッパに懸念を引き起こしている。サミットは EU の政策立案者を神経質にさせている」。

フォーリン・ポリシー「BRICS サミットによって、ロシアは西側諸国の孤立化の試みと戦っている。BRICS 諸国を合わせると、世界人口の約 45%、世界経済の 35% を占める。

タイムズ紙「BRICS 首脳会議を主催することで、ロシアは孤立していないことを西側に示している」。

ニューヨーク・ポスト紙「ウラジーミル・プーチンは、中国、インド、南アフリカの首脳を招き、米国が支配する世界秩序の再編成を目指す新興国首脳会議の開幕式で外交的勝利を収めた」。

デイリー・テレグラフ紙「プーチンのサミットは、西側諸国がロシアを孤立させようとしていることを露呈した」🙄



<https://x.com/Z58633894/status/1849037153902473321?s=09>

## ⑥BRICS をどう見るか？(2024年10月23日)

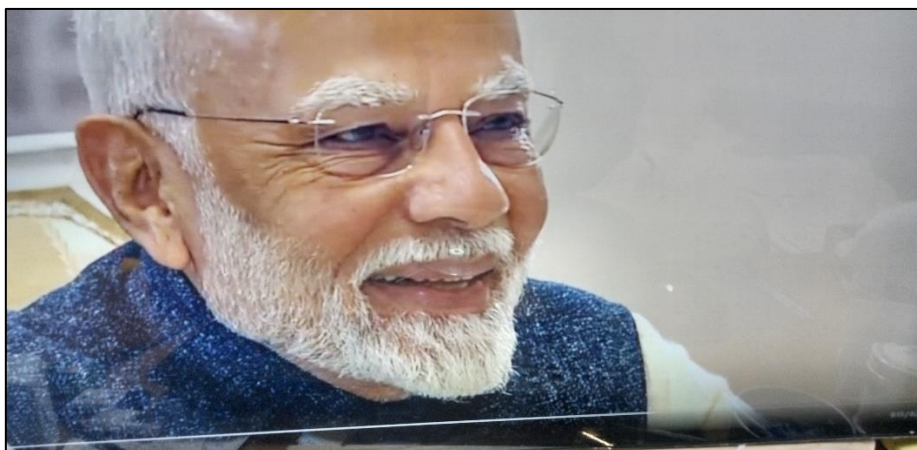
BRICS&プーチン大統領を無視せざるをえなくなって西側メディアの報道が増えてきたけど、同じ西側メディアの中でもその度合いに顕著な差

- ガーディアン紙:プーチン大統領が世界の舞台に復帰  
これぐらいは認めざるをえないよね
- テレ朝:BRICS 開幕も「見掛け倒しで実態はない」  
現実否認ww



[https://x.com/j\\_sato/status/1848998840499900879?s=09](https://x.com/j_sato/status/1848998840499900879?s=09)

## ⑦【プーチン大統領「通訳なしでも分かる」 モディ印首相と会談】(2024年10月23日)



ロシアのプーチン大統領は 22 日、BRICS サミットが開かれている露カザンで、インドのモディ首相と会談した。#BRICS2024\_Sputnik

会談冒頭で発言を通訳が訳し始めると、プーチン大統領は「私達の関係であれば、私が思うに、もう全てお分かりのことでしょう」と冗談を飛ばし、会議室が笑いに包まれる場面もあった。

[https://x.com/sputnik\\_jp/status/1848696785365029034?s=09](https://x.com/sputnik_jp/status/1848696785365029034?s=09)

### ⑧特別軍事作戦 10月23日の概要 露国防省(2024年10月24日)

ロシア国防省は、特別軍事作戦の進捗状況に関する日報を発表した。スプートニクが最も重要な項目をまとめた。

ロシア軍はドネツク人民共和国のセレブリャンカ、ニコラエフカの 2 村を解放した。

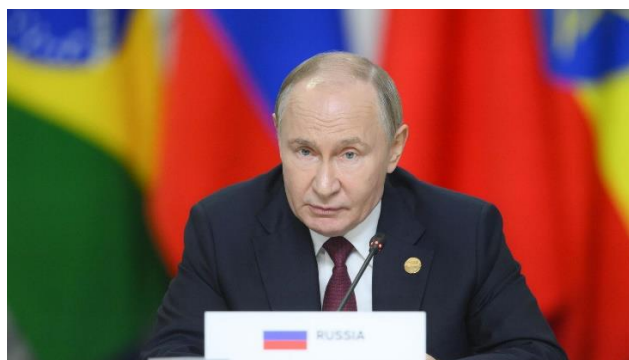
ウクライナ軍は過去 24 時間で最多で 2065 人の人員を失った。

ロシアの対空防衛システムは過去 24 時間でウクライナ軍の米国製 M142 高機動ロケット砲システム「ハイマース」の発射したロケット弾 14 発とドローン 78 機を撃墜した。



<https://sputniknews.jp/20241024/1023-19240676.html>

### ⑨ドルを武器として使うのは大きな過ち = プーチン大統領(2024年10月23日)



ロシアのウラジーミル・プーチン大統領は 23 日、露カザンで開かれた BRICS サミットで、米国な

どの西側諸国によるドルを武器として利用した世界経済支配を批判した。

「ドルを武器として使うのは大きな過ちで、ドルという通貨への信頼を損なうものだ。こちらはドルを拒否しないし戦うつもりはないが、我々にドルを使わせないというのなら、代替手段を探すほかない」

BRICS サミットは 22 日、露カザンで開幕した。24 日にはパートナー国や国際機関を含めた拡大会合も予定されている。

<https://sputniknews.jp/20241023/19240857.html>

## ⑩最新情報: CNU BRICS サミットで習近平中国国家主席がロシアのプーチン大統領に宛てた演説(2024年10月23日)

「BRICS メカニズムは、新興市場と発展途上国間の連帯と協力のための世界で最も重要なプラットフォームです。」 **安齋注:字幕は英語です。**

<https://x.com/i/status/1848872754432643567>



<https://x.com/BRICSinfo/status/1848872754432643567?s=09>